

脚本家・演出家・役者

花田明子



大阪生まれの京都育ち。大学時代の演劇サークルをきっかけに演劇界に。91年に旗揚げした「三角プラスコ」(劇団)の代表。97年には「扇町」(戯曲)を受賞し、最近ではプロデュースも手がけている



楽に呼吸できるお芝居 明日がある舞台を作りたい

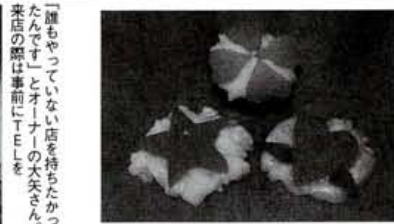
「物心ついた時から京都にいたので、京都へのこだわりは有りません。ただ東京や大阪に比べると、体内時計と言うか個々のゆっくりとした時間の流れを許してくれる都市、とは思いますが、多様化・複雑化する現代社会、めまぐるしい時の中で見えない物に突かれ「わからない」で片付けてしまおう事、瞬間的な衝動で生きている事が多くなったと、花田明子さんは言う。「嫌なこと、嬉しいことを含めて過去を忘れていく事には痛みを伴います。痛みが鈍感になってしまふのが怖い。物」ことには必ず過去がある。もしそこに至る過程を知っていれば、例えば痛みを伴うことで苦しみだけでは終わらない。「私の場合、戯曲を書くことが過去を、ひいては現在を見つめ直すきっかけになっています」。戯曲を書き、演出を加えて舞台を作るにあたって、自分自身を客観的に見つめ「私」を「あなた」に変えていく。しかし、観客には必ず舞台の深い所にある「私」を見破られる。そんな怖さを抱えながらも彼女は舞台を作り続ける。「最近、映画や舞台を見に行くといつも思うことがあります。それはどうしようもない事や痛みを描かれていても、その視点がない事へ向かって開いていけば、ほんの少しでも大丈夫だと思えるんじゃないですか?。そんな思いが今の彼女を突き動かしている。「見終えて苦しくなるのではなく、現実の苦しみを浄化するような芝居をやりたい」。彼女の思いが観客へと流れ出す時間を、そして彼女が次に作り出すものを、見守ってくれる都市が京都なのかもしれない。

ステキなお店を発見しました！ その名も「フジ ブルー」。フランス語で「青いろうそく」という意。京都でも珍しい「手作りキャンドル専門店」です。店内にはオーナーの大矢由美さんがデザイン・製作したキャンドルがいっぱい！ 同じデザ



商品は全40種類。価格は500円～。「ボン エトワール (幸運の星)」「ル シェル デュ ヴァランティン (恋人たちの空)」など…。ネーミングはすべてフランス語

インでも、ひとつひとつの個性がちゃんと光っていて、これはさすがにハンドメイドのたまものデス。中には木の枝とキャンドルをドッキング(?)させたユニークなものもあって、見ているだけで楽しくなってきたりしますヨ。



●フジ ブルー
京都市上京区河原町通丸太町下ル西側
☎075-211-7058
●10:00～17:00/日祝休



「やさしい光を放つ 手作りキャンドル」



帰国子女なんです
倉益絵美/学生



突然「すき焼きが食べたーいっ」と思っても一人暮らしのみなさんは、なかなかチャンスに恵まれないもの。でもひとり鍋の「京の屋」ならOK。特に、すき焼きには、京野菜、京豆腐のほか、オーダ―ごとにスライスしてもらえる旨味たっぷりの牛ロース肉…といった店長のおふれんばりのこだわりが詰まっています。さらに決め手は、紀州湯浅の再仕込み醤油と岡山佛前の天然醤油、北海道産の天然昆布といった厳選素材をブレンドした特製の割り汁。あつさりまろやかな味わいで、胸焼けは一切ナシ。食べてみれば分かる絶品中の絶品です。

本物のすき焼きの味を知ったって感じ！



おなべ大好き！！
橋和世/舞妓



「すき焼きは、日本のごちそうの原点。ホンモノの味を一度、食べに来てくださーい」と店長の奥村博さん談
見よっ、このメニューの豊富さ！ 「すき焼き夕膳(ごはん、京漬け物、卵付き)」880円というリーズナブルな価格もウレシイ



●京のひとり鍋 京の屋 西院の店
京都市右京区西院西三蔵町15
☎075-312-2929
●11:30～14:00
18:00～22:00/無休